

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月14日

上場会社名 株式会社 電業社機械製作所  
 コード番号 6365 URL http://www.dmw.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 渡邊 昌信  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部副本部長 (氏名) 山本 昇  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

上場取引所 東

TEL 055-975-8221

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,534		379		333		244	
20年3月期第1四半期	917	34.7	451		340		212	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	52.56	
20年3月期第1四半期	138.10	

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
21年3月期第1四半期	24,834		13,214		53.2	2,838.62		
20年3月期	26,129		13,432		51.4	2,885.17		

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 13,214百万円 20年3月期 13,432百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		55.00		20.00	75.00
21年3月期					
21年3月期(予想)		20.00		25.00	45.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	5,500		650		600		350		75.18
通期	22,500	19.1	1,010	9.6	1,170	5.7	660	28.7	141.77

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 社(社名) ) 除外 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 4,776,900株 20年3月期 4,776,900株

期末自己株式数 21年3月期第1四半期 121,507株 20年3月期 121,355株

期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 4,655,461株 20年3月期第1四半期 1,540,418株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成20年5月23日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間について、本資料において修正しております。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、3ページ〔定性的情報・財務諸表等〕3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 3.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- 4.平成19年11月1日付けで行った株式分割(1:3)の影響等について
  - ・1株当たり四半期純利益について  
平成20年3月期第1四半期については、当該株式分割前の金額です。
  - ・配当の状況について  
1株当たりの前期末配当金20円、前年中間配当75円は、株式分割前の60円、115円に各々相当します。同様に、当期の第2四半期予想期末配当金20円は60円に、同期末予想配当金25円は75円に、同年間予想配当45円は135円に相当します。
  - ・発行済み株式数(普通株式)について  
平成20年3月期第1四半期の期中平均株式数(四半期連結累計期間)は、当該株式分割前の株式数です。

【参考】

平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期個別累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期個別累計期間	5,300	6.9	650	-	550	-	300	-	64.44
通期	21,900	18.3	950	16.2	1,100	2.7	620	16.7	133.18

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の世界経済は、減速しながらも景気は回復を続けています。米国の景気は回復しているものの後退局面に入る懸念があります。また欧州経済も景気回復が緩やかになっていますが、アジアでは引き続き多くの国々で景気の拡大が続いています。

国内経済は、エネルギー・原材料価格高の影響などから、企業収益の伸び悩みと設備投資の伸長に鈍化が見られます。輸出も一部で弱い動きが見られることから、景気回復は足踏み状態となっています。

風水力機械業界に関しては、需要は国内が好調であった前年度の反動により弱含む一方、海外の石油関連では大型案件には陰りが見られるものの堅調に推移しています。また経営上、原材料価格の高騰がコスト面から収益を圧迫しています。

かかる環境の中で、当社グループは積極的な営業活動を展開した結果、当第1四半期における受注総額は27億92百万円(前年同期比48.9%減)となったものの、売上高は15億34百万円(前年同期比67.1%増)を計上いたしました。

利益面については経常損失3億33百万円(前年同期経常損失3億40百万円)と赤字幅は縮小しましたが、税効果を加味した結果、四半期純損失2億44百万円(前年同期経常損失2億12百万円)となりました。

なお、当社グループは公共事業に依存する割合が高いため、売上高が第4四半期に集中する傾向があり、四半期別の業績には季節的変動があります。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 財政状態に関する状況

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末と比較して、12億94百万円減少して248億34百万円となりました。これは有価証券が27億43百万円、仕掛品が15億14百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が63億1百万円減少したためです。

また、負債は前連結会計年度末と比較して、10億77百万円減少して116億19百万円となりました。これは前受金が16億52百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が15億38百万円、短期借入金が4億円、未払法人税等が5億5百万円減少したためです。

純資産は2億17百万円減少して132億14百万円となりました。

この結果、自己資本比率は53.2%(前連結会計年度末51.4%)となりました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より25億4百万円増加して、51億38百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加34億9百万円の主なものは、減少要因であるたな卸資産の増加15億23百万円、仕入債務の減少15億38百万円はあったものの、増加要因となる売上債権の減少63億1百万円、前受金の増加16億52百万円によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少4億12百万円の主なものは、有形固定資産1億30百万円及び投資有価証券2億89百万円の取得によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少4億93百万円の主なものは、短期借入金4億円の返済によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界的な景気回復の勢いが減速しているため、海外市場の競争激化が想定されますが、通期の予想連結売上高は225億円を維持します。ただし、第2四半期連結累計期間の予想連結売上高は仕様変更による納期延期の物件などにより8億円減少の55億円となりました。

利益面では、通期予想の営業利益、経常利益、当期純利益は変更ありませんが、第2四半期連結累計期間の予想利益は物件移動等により、営業損失は1億50百万円増の6億50百万円、経常損失は2億円増の6億円となり、四半期純損失は1億50百万円増の3億50百万円となりました。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産の評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、個別法又は移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号（平成18年7月5日））が適用されたことに伴い、個別法又は移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

この結果、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失は、それぞれ4,038千円増加しております。

リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることとなったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

これによる影響額はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,041,590	2,280,671
受取手形及び売掛金	4,612,324	10,914,308
有価証券	3,096,820	353,432
原材料及び貯蔵品	128,019	119,220
仕掛品	5,803,535	4,288,908
その他	1,132,017	783,323
貸倒引当金	△204	△667
流動資産合計	16,814,103	18,739,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,571,804	1,583,797
その他(純額)	1,171,410	1,008,847
有形固定資産合計	2,743,215	2,592,644
無形固定資産		
	112,467	121,851
投資その他の資産		
投資有価証券	3,865,586	3,259,204
その他(純額)	1,350,861	1,467,874
貸倒引当金	△51,449	△51,449
投資その他の資産合計	5,164,997	4,675,628
固定資産合計	8,020,681	7,390,124
資産合計	24,834,784	26,129,322
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,123,701	6,661,872
短期借入金	—	400,000
未払法人税等	3,954	509,052
受注損失引当金	250,315	244,507
製品保証引当金	91,962	107,936
役員賞与引当金	13,906	49,340
課徴金等引当金	84,064	84,064
前受金	3,498,483	1,846,063
その他	1,181,461	1,433,242
流動負債合計	10,247,848	11,336,079
固定負債		
退職給付引当金	1,120,940	1,106,781
役員退職慰労引当金	9,075	10,018
その他	241,960	244,356
固定負債合計	1,371,976	1,361,156

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債合計	11,619,824	12,697,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	810,000	810,000
資本剰余金	111,319	111,319
利益剰余金	11,796,348	12,134,134
自己株式	△202,481	△202,159
株主資本合計	12,515,186	12,853,294
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	662,383	463,850
繰延ヘッジ損益	37,331	114,878
評価・換算差額等合計	699,715	578,728
少数株主持分	58	62
純資産合計	13,214,960	13,432,086
負債純資産合計	24,834,784	26,129,322

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	1,534,213
売上原価	1,153,934
売上総利益	380,279
販売費及び一般管理費	759,383
営業損失(△)	△379,103
営業外収益	
受取利息	10,889
受取配当金	37,014
受取賃貸料	17,214
その他	4,873
営業外収益合計	69,992
営業外費用	
支払利息	187
投資有価証券評価損	14,530
その他	9,906
営業外費用合計	24,624
経常損失(△)	△333,735
税金等調整前四半期純損失(△)	△333,735
法人税、住民税及び事業税	29,556
法人税等調整額	△118,613
法人税等合計	△89,057
少数株主損失(△)	△2
四半期純損失(△)	△244,675

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純損失(△)	△333,735
減価償却費	95,322
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△463
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14,158
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△942
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,434
受注損失引当金の増減額(△は減少)	5,808
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△15,973
受取利息及び受取配当金	△47,904
支払利息	187
金銭の信託運用損益(△は益)	85
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△757
固定資産処分損益(△は益)	3,821
投資有価証券評価損益(△は益)	14,530
為替差損益(△は益)	6
その他の損益(△は益)	310
売上債権の増減額(△は増加)	6,301,983
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,523,425
その他の資産の増減額(△は増加)	△336,118
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,538,171
未払消費税等の増減額(△は減少)	△686
前受金の増減額(△は減少)	1,652,419
その他の負債の増減額(△は減少)	△374,485
小計	3,880,535
利息及び配当金の受取額	49,435
法人税等の支払額	△520,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,409,790

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

金銭の信託の解約による収入	8,374
有形固定資産の取得による支出	△130,022
有形固定資産の売却による収入	761
無形固定資産の取得による支出	△1,800
投資有価証券の取得による支出	△289,804
貸付けによる支出	△180
貸付金の回収による収入	628
投資活動によるキャッシュ・フロー	△412,043



(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△400,000
自己株式の取得による支出	△321
配当金の支払額	△93,110
少数株主への配当金の支払額	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△493,433
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,504,306
現金及び現金同等物の期首残高	2,634,104
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,138,410

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

当社グループは、風水力機器の製造・据付・販売を専ら事業としており、製品の性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

本邦以外の国または区域に所在する連結子会社及び在外支店はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	南アジア	西アジア	中南米	その他の地域	計
海外売上高（千円）	237,200	195,210	139,200	104,328	675,938
連結売上高（千円）					1,534,213
連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	15.5	12.7	9.1	6.8	44.1

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

南アジア ..... インド  
西アジア ..... サウジアラビア、アラブ首長国  
中南米 ..... ベネズエラ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

科目	前年同四半期累計 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
売上高	917,898
売上原価	635,012
売上総利益	282,885
販売費及び一般管理費	734,682
営業損失	451,796
営業外収益	116,411
受取利息	48,946
受取配当金	26,899
その他	40,566
営業外費用	4,758
支払利息	1,557
その他	3,201
経常損失	340,143
税金等調整前四半期純損失	340,143
法人税、住民税及び事業税	2,036
法人税等調整額	129,443
少数株主損失	3
四半期純損失	212,733

## (2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

	前年同四半期累計 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(損)	340,143
減価償却費	87,206
引当金の増減額(減)	173,424
受取利息及び受取配当金	75,845
支払利息	1,557
有価証券等売却損益(益)	32,632
固定資産売却・処分損益(益)	359
資産の増減額(増)	4,931,062
負債の増減額(減)	317,139
小計	4,081,000
利息及び配当金の受取額	44,800
利息の支払額	13
法人税等の支払額	338,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,786,855
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券・投資有価証券の取得による支出	745,481
有価証券・投資有価証券の売却による収入	608,355
有形・無形固定資産の取得による支出	124,070
投資活動によるキャッシュ・フロー	261,195
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	900,000
自己株式の取得による支出	600
配当金の支払額	88,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	989,179

	前年同四半期累計 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(百万円)
現金及び現金同等物 の増加額	2,536,480
現金及び現金同等物 の期首残高	1,825,249
現金及び現金同等物 の四半期末残高	4,361,730

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

当社グループは、風水力機器の製造・据付・販売を専ら事業としており、製品の性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

本邦以外の国または区域に所在する連結子会社及び在外支店はありません。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

	西アジア	南アジア	東南アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	255,413	56,425	54,633	3,422	369,895
連結売上高(百万円)	-	-	-	-	917,898
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	27.8	6.1	6.0	0.4	40.3

(注)1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

西アジア ..... サウジアラビア、イラク他

南アジア ..... インド、スリランカ

東南アジア ..... タイ、インドネシア、フィリピン他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. 受注及び販売の状況

製品		前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)		当四半期 (平成21年3月期第1四半期)		(参考)前期 (平成20年3月期)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
当連結受注高	ポンプ	4,855,591	88.8	1,383,434	49.5	19,594,320	76.5
	送風機	320,403	5.9	817,332	29.3	4,230,013	16.5
	バルブ	156,115	2.9	5,415	0.2	385,150	1.5
	その他	133,218	2.4	586,738	21.0	1,395,889	5.5
	計	5,465,327	100.0	2,792,919	100.0	25,605,376	100.0
当連結売上高	ポンプ	532,464	58.0	961,434	62.7	12,032,143	63.7
	送風機	250,075	27.2	448,569	29.2	4,872,106	25.8
	バルブ	19,100	2.1	21,000	1.4	428,220	2.3
	その他	116,259	12.7	103,210	6.7	1,561,633	8.2
	計	917,898	100.0	1,534,213	100.0	18,894,106	100.0
当連結受注残高	ポンプ	13,800,584	70.7	17,461,634	76.1	17,039,634	78.6
	送風機	4,691,420	24.1	4,347,762	19.0	3,978,999	18.4
	バルブ	202,365	1.0	6,695	0.0	22,280	0.1
	その他	819,574	4.2	1,120,399	4.9	636,871	2.9
	計	19,513,943	100.0	22,936,490	100.0	21,677,784	100.0

(注) 金額は販売価額によっており、消費税等は含まれていない。